



札幌・ミュンヘン姉妹都市提携50周年記念 さっぽろ日独青年交流プログラム ～環境とアートのまちづくり～

【概要】

実施日時:

令和4年9月20日(火)
9:15～18:00

会場:モエレ沼公園

主催・共催:

(公財)札幌国際プラザ、
札幌姉妹都市協会、札幌市、
札幌圏大学国際交流フォー
ラム、北海道日独協会、
バイエルン独日協会

助成:

(一財)自治体国際化協会、
伊藤組100年基金

去る9月、ミュンヘンを中心としたドイツ・バイエルン地域からの20～30代の青年11名と団長の計12名を札幌に迎え、札幌の同年代の青年19名との交流事業「さっぽろ日独青年交流プログラム～環境とアートのまちづくり～」を実施しました。

札幌の参加者は、9月7日に行われた事前研修に参加し、グループごとに、ドイツの青年団にモエレ沼公園内を案内するためのコースを考え、準備を重ねました。

当日は、世界的に著名な彫刻家イサム・ノグチが設計を手がけ、優れた環境配慮施設でもあるモエレ沼公園を舞台に、日独の青年たちがその背景や歴史を共に学び、見どころを探求するフィールドワークを行い、その成果を発表しました。

久しぶりの対面の国際交流となったこのプログラムで、英語を駆使しながら意見を取り交わす青年たちの様子に、頼もしい未来が期待されました。

札幌国際プラザでは、今後も、姉妹都市交流や多文化共生への理解を促進する活動を続けてまいります。



モエレ沼公園についてのレクチャー



モエレ沼公園内のフィールドワーク



成果発表の準備



集合写真

(公財)札幌国際プラザ 多文化交流部
〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNEビル3階
TEL 011-211-2105 FAX 011-232-3833
多文化交流部ホームページ https://plaza-sapporo.or.jp/citizen_j/